



## 日本経済団体連合会が発足

2002年5月28日、経済団体連合会と日本経営者団体連盟が統合し、新たに日本経済団体連合会が発足した。新団体は、両団体が戦後半世紀あまりにわたって培ってきた経験とネットワークを統合することにより、政策提言力とその実行力を一層高め、経済界が直面する諸課題を迅速かつ着実に解決することを宣言し、あわせて魅力と活力あふれる豊かな日本の創造に向け、全力をあげて取り組む決意を表明した。

● 企業の国際競争力を強化するため、「選択と集中」の経営を推進し、事業の再編を通じて、経営資源を効率的に投入する。

● 企業は、新たな需要を発掘して雇用を拡大するため、果敢に新事業を開拓し、付加価値の高い商品サービスの開発を進める。

● 政府は、科学技術創造立国を目指して、産業技術政策や知的財産政策を推進するとともに、時代の変化に対応できる人材育成システムを構築する必要がある。





国と地方を通じて、簡素で効率的な政府を実現するために、歳出構造、社会保障、税を一体とした財政構造改革を進める必要がある。

地球環境問題は、人類の将来にかかわる重要な課題であり、経済活動との両立を図りながら、その解決に真剣に取り組まなければならない。

貿易、投資の一層の自由化に向け、諸外国との対話を促進し、民間経済外交を展開するとともに、各種の国際機関との政策的な対話を推進する。



記者会見



記念パーティー